

戸田市長

すがわら文仁



菅原 文仁（すがわらふみひと）【略歴】昭和50年生まれ（43歳）、美谷本小学校 美笹中学校 伊奈学園総合高校 日本体育大学卒業、明治大学大学院修了、元社会体育会代表、平成17年～戸田市議会議員（6年）、平成23年～埼玉県議会議員（7年）、平成30年3月～第4代戸田市長就任。

【家族】両親、妻、娘、息子 【趣味】読書、ジョギング【座右の銘】上杉鷹山翁の「なせば成る、なさねば成らぬ、何事も」 【夢】努力した者が報われる社会を実現すること。

セサミストリートとの連携協定



9月27日、新曽小学校にて、米国の「セサミストリート」（セサミワークショップ）と戸田市の連携協定に調印しました。

この「セサミストリートカリキュラム」は、新曽小学校の児童と先生方の実践により生まれた日本初の教育プログラムであり、小学校1～6年生の、総合的な学習の時間や特別活動の授業に「キャリア」「価値の理解」「多様性の実現」という3つの視点から72のプログラムを提供し、エルモやジュリアといったキャラクターとともに子どもの社会性や情緒的な行動といった「非認知能力」を育むというものです。

カリキュラムでは、子ども達が自分の将来に夢を描き、計画を立て、行動できること、そして多様性を理解して周りの人たちと一緒に考えることができる人財に育つことが目標となっております。

これらの取組によって、戸田っ子が学力のみならず、AIには代替できない「生き抜く力」を身につけ、たくましい大人になることを期待しております。

障害者雇用の不適切な算出

中央省庁などで、義務づけられた障害者の雇用率の算出方法が不適切であったという報道がありました。

そこで、戸田市の状況の確認を指示したところ、本市においても不適切な方法によって算出していたことが明らかとなりました。

内容としては、本市における平成29年度の障害者雇用が、ガイドラインで求められている「障害者手帳等の証明書類の確認」という法律上求められている人数が「15人」であったことに対して、充足する人数は「5人」であったというものです。

障害者雇用を推進する立場の市が、障害者雇用促進法の理念から逸脱するような解釈によりガイドラインを運用してきたことは、障害者の皆様はじめ、多くの市民の市政に対する信頼を揺るがしかねず、斬鬼の念に堪えません。心よりお詫び申し上げます。

これまで本市は、身体障害者枠の受験可能年齢の引き上げや技術職への枠の拡大、自力通勤による通勤条件の廃止など、応募しやすい条件を整える努力をしてまいりました。

今後は、今年度の追加募集、初級中級試験（高校 短大卒程度）の実施による枠の拡大、そして新たな任用制度の検討などによってさらなる採用の活性化を進め、関連機関等ともしっかり連携、協議をはかり、一日も早く障害者雇用における不適正な状況を改善してまいります。

危険ブロック塀の撤去補助制度

大阪北部地震では、学校の危険ブロック塀が倒壊して小学生の尊い命が奪われました。

市内を点検した結果、小中学校の2校のプールが危険な状況であったため、早急に対策を行い、現在は安全になっています。

悲惨な事故が二度と起こらないよう、これを機に戸田市では8月1日から県内初となる「戸田市ブロック塀等除去 築造等事業支援補助制度」を創設しました。

この制度は、高さが1.2メートル以上あり、倒壊の恐れのある危険なブロック塀等を撤去する場合は最大20万円の補助を行い、その後安全な塀を築造する場合には、最大10万円の補助を行うものです。詳細につきましては、戸田市役所の危機管理防災課にお尋ねください。TEL048-441-1800（内線311）

【制度の概要】

	補助の内容	上限額
撤去	1mあたり1万円	20万円
築造	1mあたり5千円	10万円

美女木小学校の塀は安全に改修されました。



市長の全力！まち取材



広報戸田市7月号から「市長の全力！まち取材」を掲載しています。このコーナーでは、月に1度私が市内の様々な場所を巡り、市民の声を取材してキラリと光る人々や取組を紹介しています。

第1回は、製造業を営む事業所に伺い、精密な自動車部品や女性社員の積極的な採用について知ることができました。第2回は、民営の保育所に伺い、一日保育士体験。食育や家庭的な保育に力を入れた取組に感心し、子供達から元気をもらいました。第3回は、「からし」で有名な総合調味料メーカーに伺い、創業100年を迎えられた秘訣と本物にこだわる姿勢や品質管理などについて学びました。第4回は、障害福祉サービス事業所に伺い、障害のある方の就労機会の拡大と、地域共生を目指してサポートする職員の皆さんのお話をお聴きしました。

これからも市民の皆さんが「ふるさと戸田」をもっと好きになれるよう、街の宝を発掘していきます。

一日日記（9月）

- | | |
|---------------------|-----------------------|
| 1日 戸田子供会連合会 50周年式典 | 16日 全国市町村交流レガッタ大津大会 |
| 2日 下戸田地区交通安全教室 | 17日 戸田競艇企業団周辺対策協議会 |
| 3日 市議会本会議（質疑） | 18日 英語弁論暗唱大会 |
| 4日 市議会本会議（一般質問） | 19日 戸田橋花火大会写真コンクール審査会 |
| 5日 市議会本会議（一般質問） | 20日 秋の交通安全運動出発式 |
| 6日 市議会本会議（一般質問） | 21日 中学生全国大会出場者来庁 |
| 7日 市議会本会議（一般質問） | 23日 埼玉県百人一首大会 |
| 8日 敬老の集い、100歳訪問 | 24日 ポートレース平和島あいさつ |
| 10日 市議会（常任委員会） | 25日 競艇企業団勤務 |
| 11日 市議会（常任委員会） | 26日 市議会本会議（閉会） |
| 12日 市議会（常任委員会） | 27日 セサミストリート連携協定調印式 |
| 13日 市議会（常任委員会） | 28日 蕨戸田歯科医師会要望 |
| 14日 埼玉建設新聞インタビュー | 29日 戸一子ども会まつり |
| 15日 全国市町村交流レガッタ大津大会 | 30日 笹目6丁目会館リニューアル祝賀会 |

発行：菅原文仁後援会 〒335-0023 戸田市本町 1-21-8-1F TEL/FAX 048-432-3585 mail@sugawarafumihto.com
菅原文仁のまじめな政治を応援するサポーターを募集しています。レポートの定期購読を希望される方は無料でご郵送いたします。お問い合わせは平日 13時～17時上記までご連絡お願いいたします。

討議資料